

5部

4月生
進級手続きの
ご案内



1 正科生の進級手続き（4月生）

1 進級手続きの流れ

●来年度学費納入依頼書＝2/6 発送予定（学費納入期限 3/24）

- ・学費納入をされた方へ順次「履修希望科目登録用紙」を送付します（早めに履修登録を行えば早めに教科書が届きます（3/1以降発送予定））。
- ・下表の日程で諸手続きを行えば、新しく履修登録した科目でも3/9以降開講のスクーリング受講が可能です。

受講可能スクーリング	学費納入期限	履修登録・スクーリング 申込期限（必着）
2/20申込締切の春期スクーリングⅠ	2/12	2/20
2/21第2次申込締切の冬期スクーリングⅡ	2/12	2/21
3/15申込締切の社福演習Bほか	2/28	3/15
『With』136号で案内の春期スクーリングⅡ	3/14	3/27

●進級の流れ・履修登録の諸注意（下記①②を参照）

①『学習の手引き』6章（2016年以前入学者は4章）「1 正科生の進級手続き」

※2018年度より、学費の納入期限が3/24となっております。3/24までの納入が難しい方は、学習開始が遅くなることなどをご了承のうえ、納入予定日を明記した「学費延納願」（様式任意、メール・FAX可）を提出のうえ、6/24までに納入してください。

※「宅急便宛名用紙」「レポート送付申込書」は送付しません。2～4年次進級者に学費納入後、レポート提出台紙20冊を送付します。

②「履修希望科目登録用紙」に同封される手紙

2 復学希望者

● 「復学願」提出期間＝1月初旬～1/31(遅くとも3/15必着)

現在休学中で4月からの復学希望者は、「(退・復)学願」(本冊子or『学習の手引き』巻末)の「復」に○をつけてご提出ください。「復学願」の受理後、2019年度の学費納入依頼書をお送りいたします。

3 休学希望者

● 「休学許可願」提出期間＝1月初旬～3/15必着

4月からの休学希望者は、『学習の手引き』6章Ⅱ(2016年以前入学者は4章Ⅱ)を確認のうえ、「休学許可願」(本冊子or『学習の手引き』巻末)を3/15までに提出してください。「休学許可願」の受理後、休学費納入依頼書(1万円)をお送りいたします。

※2018年度より、休学費の納入期限は3/24となっております(期限内の納入が難しい場合、納入予定日を明記した「休学費延納願」〔様式任意、メール・FAX可〕を提出のうえ6/24までに納入してください)。

4月生 休学申請期間	休学期間	復学or休学継続申請期間
1月初旬～3/15 (休学費納入期限3/24)	2019年4/1～ 2020年3/31	2020年1月初旬～1/31 (遅くとも3/15)

注1) 休学は1年単位です(復学は、手続き後2020年4/1から)。

注2) 休学期間中はレポート提出、科目修了試験受験、スクーリング受講はできません(図書館:利用可。『With』:送付されます)。

注3) 来年度の学費(8～13万円)は納入しないでください。

4 在籍期間満了予定者へのお知らせ

1年後の2020年3月末で在籍期間が満了（1年次入学者＝10年 2年次編入学者＝9年 3年次編入学者＝8年）となる4月生の方は下記のとおりです。

- ①学籍番号10で始まる正科生で休学したことのない方
- ②学籍番号09で始まる正科生で休学を1回（1年分）した方
- ③学籍番号08で始まる正科生で休学を2回（2年分）した方
- ④学籍番号07で始まる正科生で休学を3回（3年分）した方
- ⑤学籍番号06で始まる正科生で休学を4回（4年分）した方

卒業やめざす目的をぜひ成就していただければ、と心より願っておりますが、学習計画し、下記の点にご注意ください。

- (1) 在学期間（1年次入学者＝10年 2年次編入学者＝9年 3年次編入学者＝8年）満了後の休学はできません。そのため⑤に該当する方は休学ができませんので、来年3月末で在籍期間が満了になります。
- (2) 在籍期間が満了になっても、再入学は可能です。再入学した場合、これまでに修得した単位は、再入学年度の適用カリキュラムに対応して単位認定されます。

5 転学科希望者

『With』134号 p. 50記載のとおり、転学科を希望する方の応募書類の受付は1/20で終了しました。

2 4月に編・再入学を希望する場合

①正科生1年次・2年次・3年次に(編)入学

②科目等履修生に再入学

4/1付で上記①or②を希望する場合は、下記を行ってください。

・4/10までに出願(『学生募集要項2019』をお取り寄せください)。

・卒業以外の正科生は「退学願」、科目等履修生は「学生証返納・修了届」を3/31までに提出。

注1)『学習の手引き』6章Ⅲ(2016年以前入学者は4章Ⅲ)および『学生募集要項2019』をよくご確認ください。

注2)再入学時点での学費やカリキュラムが適用されるため、学費は現在よりも高くなり、カリキュラムも変更になる場合があります。

注3)現在の学籍で3月に科目修了試験受験・スクーリング受講・レポート提出をする場合は、それらの結果が出た後4/10までに再入学手続き(出願)を行ってください。

【学習上の空白期間のご注意】

4月以降の学習開始が新学籍での履修登録完了後となるなど、手続きには時間がかかるため、学習上の空白期間(レポート提出、スクーリング受講、科目修了試験受験ができない期間)が発生します。

3 / 4月入学の科目等履修生へ

※『学習の手引き』8章Ⅱ（2016年以前入学者は4章Ⅳ）をご確認ください。
い。

1 来年度継続を希望される科目等履修生

【学籍番号が03・05・09・10・11・12・14・15・17・18で始まる4月入学の科目等履修生の方】

大学より、2月上旬に「継続手続き書類」が届きましたら、よくご確認のうえ下記手続きを行ってください。

- ・継続手続き書類（履修希望科目登録用紙等）の返送＝4/10まで
- ・授業料（1単位あたり6,000円）の納入＝4/20まで

※今回の継続にあたって在籍更新料30,000円は不要です。

【学籍番号が13・16で始まる4月入学の科目等履修生の方】

大学より、2月上旬に「在籍更新手続き書類」が届きましたら、よくご確認のうえ下記手続きを行ってください。

- ・在籍更新手続き書類（履修希望科目登録用紙等）の返送＝4/10まで
- ・授業料（1単位あたり6,000円）、在籍更新料（30,000円）の納入＝4/20まで

※2019年3月末で一旦現在の学籍が修了扱いとなります。2019年4月以降も継続して学習する場合は在籍更新手続きおよび在籍更新料が必要となります（以後3年間在籍すること）。

※学籍番号は変更になりません。

※2019年度入学者のカリキュラムが適用されます。

【幼保特例講座受講の方】

幼保特例講座の科目は、2020年3月までの単位修得が必要です。

2 来年度学習の継続を希望されない科目等履修生

「科目等履修生 学生証返納届」（『学習の手引き』巻末様式19(幼保特例講座受講者のみ希望によって様式15)）に学生証を貼付のうえ送付してください。

レポートは、2/28の提出期限にかかわらず早めの提出をお勧めします。

3 現在在籍中のすべての4月生科目等履修生

- ・継続手続きを行わない場合の在籍期限＝3/31まで
- ・今年度の論述式レポート提出期限＝2/28まで（期限間際に提出したレポートの評価が「再提出」となった場合、再提出の機会がなくなりますのでご注意ください）
- ・今年度の客観式レポート提出期限＝3/10（Web解答期限＝2/28）
- ・科目修了試験受験・スクーリング受講期限＝3/10まで（3/11以降のスクーリング受講を希望する方は別途お申し出ください）

※科目等履修生に休学制度はありません。新年度の履修登録を4/10までに行わない方は修了となり学籍を失います。

スクーリング・アンケートより(4)

アンケートより、スクーリングの感想を抜粋しました。

●ライフサイクルと福祉心理学 渡部 純夫

- ・発達心理学の導入としての自我形成に関する部分は、西洋的なものと東洋的なものは違いがあるということ、何となく違和感があつたような気がするので、あーなるほど!と思いました。視点を多くもつことは大切だと教えていただいたと思います。
- ・エリクソンの発達段階の深いところを学ぶことができた。それぞれの課題を獲得できない人は(自分も含めて)、どういう人生を送るのだろうか。そのことをエリクソンはどう考えているのか疑問でしたが、氷が解けるようによく知ることができました。これから家族支援を続けていくうえで、よい勉強ができました。

●心理学研究法Ⅱ 中村 修・平川 昌宏・柴田 理瑛

- ・難しいとばかり思っていた統計も、やり方さえわかれば楽しいと思えることができました。怖がらずに使っていきたいと思います。
- ・心理学研究はとても難しいものと捉えていたが、実習で体験したことで、自分で課題を見つけて挑戦してみたいと思った。

●家族心理学/社会・集団・家族心理学B(家族心理学) 平泉 拓

- ・短期療法の基礎を理解することができた。また、家族療法の解決に役立つことを明確にする願いを会話の中心とするという点が、これまでの心理療法とは違うような気がしました。学んでとてもよかったです。
- ・先生にユーモアがあり楽しく受講することができました。グループワークはいつもドキドキするのですが、はじまりから自然に入っていけるように工夫されており、安心して参加できました。面接方法は、シンプルでわかりやすい内容でしたが、実際に行くと難しいと実感しました。先生の経験や気をつけていることを教えていただき、今現在の仕事にも役立てられそうです。「リスペクト」私も大事にしていくよう努力したいと思いました。

●生涯発達心理学 中村 修

- ・発達概念が変わる、すごく面白い授業でした。そして、発達心理学がものすごく奥が深い学問だと思いました。先生の授業は、質問を投げかけても、すぐ「それは…」とは言わないで、資料やビデオなど根拠となるものを提示して考えさせる、ほかの先生にはないスタイルだと感じました。
- ・発達とは、生を受け、死ぬまで成長を続けることを意味することに感動しました。心理学は全ての人に対する応援学と改めて感じました。